

| 学年 | 目標を実現するにふさわしい<br>探究課題  | 探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力  |  |  |
|----|--|---|--|--|
|    |  | 知識・技能   | 思考力・判断力・表現力等   | 主体的に学習に取り組む態度  |
| 3年 | 昔の道具を知る（伝統）<br>ふるさと資料室のみりよくを伝える。   | ふるさと資料室を通して地域と関わり、学校・地域のために様々な人が協力していることがわかる。<br>【概念形成：相互性】   | 【課題設定】ふるさと資料室の魅力について考え、資料室にあるむかしの道具を調べて伝えている。                            | 課題解決を通して、自分の良さや他者の良さに気付く、互いの考えを受け入れようとする。【自己理解・他者理解】                       |
|    |  | ふるさと資料室にある昔の道具について、インタビュー、本、インターネットから必要な情報を記録する。【技能】  | 【情報収集】課題解決に必要な情報を得るために、本やインターネット、地域の人のインタビューなどを行い情報を収集する。                | 課題解決に向けて、自ら情報を集め、協力して、最後まで粘り強く取り組もうとする。【主体性・協働性】                           |
| 4年 | 土地の安全を知る<br>Save Mylife Goals(SMGs)<br>～土地の安全を守るにはどうしたらよいか～<br>【評価基準】<br>土地の安全について、○○を通して、△△して、安全に対する知識を深めた。 | ①地域には、坂道や見通しの悪い道があることに気づくことができる。（概念形成：地域生）  | 【課題設定】地域の安全に目を向け、その解決方法を考え、見通しをもって計画する。                                  | ①課題解決を通して、自分の気づきや他者の気づきを知り、尊重しようとする。（自己理解・他者理解）                            |
|    |  | ②フィールドワークを通して見つけた地域の危険を地図にまとめることができる。（技能）   | 【情報収集】課題解決に必要な情報を得るために、多様な方法から目的に応じて手段を選択して情報を収集する。                      | ②課題解決に向けて、自らが考える最善の方法を検討して、協力して取り組もうとする。（主体性・協働性）                          |
| 5年 | 「地産地消 直売所お知らせ隊」<br>地域の農作物の魅力やそれを支える人々との関わりを通して土地の農業について知る  | ③地域の安全に対する自己の認識の高まりは、警察署や市役所、地域と連携して探究的に学習してきたことの成果であることに気づく。（探究的な学習の良さの理解）                         | 【整理・分析】収集した情報や事実関連付けて、整理・分析する。   | ③実社会や実生活の問題の解決に、自分のこととして捉え、進んで取り組もうとする。（将来展望・社会参画）                         |
|    |  | ④地域の主産業である農業にかかわる生産、販売、流通は、生産者の願いとそれを支える消費者との協力から成立していることを理解する。（概念形成：相互性）                           | 【課題設定】④土地の農作物に目を向け、農業における複雑な問題状況から課題を設定し、仮説をもとに解決方法や手順を考え、見通しをもって計画を立てる。 | ④課題解決を通して、自分の良さや他者の良さを理解し、異なる意見や他者の考えをまとめ、尊重しようとする。（自己理解・他者理解）             |
| 6年 | 「土地地域スマイルアップ大作戦」<br>土地の歴史の伝道者としての役割を担う<br>地域との関わり 地域の魅力を伝える  | ②インタビューを中心とした調査活動を目的や対象に応じて適切に行い必要な情報を的確に記録する。（技能）  | 【情報収集】②課題解決に必要な情報を得るために、多様な方法から目的に応じて手段を選択して効率的に情報を収集し、種類に応じて蓄積する。       | ②課題解決に向けて自らが考える最善の方法を検討して協力して取り組む。（主体性・協働性）                                |
|    |  | ③土地の農業について、直売所経営や自分で作る大切さについて理解し、農作物を作り続け食料自給率を上げることの良さを探究的に学習してきたことの成果であることに気づく。（探究的な学習の良さの理解）     | 【整理・分析】③収集した異なる情報を多角的に考察して、課題に対して確かな理由や根拠を持つ。                            | ③実社会や実生活の問題の解決に、自分のこととして捉え、進んで取り組もうとする。（将来展望・社会参画）                         |
| 6年 | 「土地地域スマイルアップ大作戦」<br>土地の歴史の伝道者としての役割を担う<br>地域との関わり 地域の魅力を伝える  | ①地域の魅力の一つである歴史について知る。地域の人々がその歴史を大切にしながら様々な活動を行っており、児童もその地域の一員として連携、協力していくことが大切であることを理解する。【概念形成：連携性】 | 【課題設定】①歴史深い地域の特性に目を向け、地域との懇談を通し課題を明らかにし、解決方法や手順を考え、見通しを持って計画を立てる。        | ①課題解決を通して、自分の良さや他者の良さを理解し、異なる意見や他者の考えを認め、尊重することで、自分の変容をわかろうとする。【自己理解・他者理解】 |
|    |  | ②インタビュー、見学、作業を目的に行い、必要な情報を的確に記録する。【技能】  | 【情報収集】②課題解決に必要な情報を得るために、多様な方法から目的に応じて手段を選択して効率的に情報を収集し、種類に応じて蓄積する。       | ②課題解決に向けて、自らが考える最善の方法を検討して、互いの考えを認め協力して取り組もうとする。【主体性・協働性】                  |
| 6年 | 「土地地域スマイルアップ大作戦」<br>土地の歴史の伝道者としての役割を担う<br>地域との関わり 地域の魅力を伝える  | ③地域の一員として地域に貢献しようとする自らの高まりは、地域の歴史をいかに地域に伝えるかを主に据えた学習を探究的に行ってきた成果であることに気付く。【探究的な学習の良さの理解】            | 【整理・分析】③収集した異なる情報を比較、関連させながら視点に応じて整理し、課題に対して多目的に考察して、確かな理由や根拠を持つ。        | ③実社会や実生活の問題の解決に、自分のこととして捉え、進んで取り組もうとする。                                    |
|    |  |   | 【まとめ・表現】④自分の意見や立場を明確にして、相手や目的に応じて効果的な表現方法でまとめ、論理的に伝えたり、発信したりする。          | 自己の生き方を考え、将来に向けて夢や希望を持つ。【将来展望・社会参画】  |